

	神戸大学 医学系分野
学部・研究科名	医学部（第1年次：110 第2年次：5） ※医学科を記載。 医学研究科（M：25 D：78）
沿革・設置目的	<p>医学に関する教育・研究を行うことを目的に設置された神戸病院附属医学所、兵庫県立医学専門学校、兵庫県立神戸医科大学を経て、昭和39年（1964年）に国立に移管され神戸大学医学部として設置された。</p> <p>昭和24年（1949年） （国立）神戸大学設置  昭和27年（1952年） 兵庫県立神戸医科大学設置  昭和33年（1958年） 兵庫県立神戸医科大学大学院医学研究科設置  <u>昭和39年（1964年） 神戸大学医学部設置（兵庫県立大学から移管）</u>  昭和42年（1967年） 神戸大学大学院医学研究科設置（兵庫県立大学から移管）  平成16年（2004年） 国立大学法人に移行</p>
強みや特色などの役割	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 神戸大学の理念等に基づき、世界に開かれた国際都市神戸に立地する大学として、旺盛な探求心と創造力を有する科学者としての視点を持ち、グローバルな視点で活躍できる医師及び医学研究者の養成を積極的に推進する。特に、学部入学段階から卒業・大学院までの一貫した取組により基礎医学研究者の育成を行う。</li> <li>○ 生体膜や細胞内情報伝達機能に関する研究を始めとする、基礎医学、臨床医学の各領域における研究の実績を活かし、先端的で特色ある研究を推進し、新たな医療技術の開発や医療水準の向上を目指すとともに、次代を担う人材を育成する。</li> <li>○ インドネシアにおける新興・再興感染症の国際共同研究の拠点を基盤にして、ASEAN 諸国等と連携・協働し、医学に関する地球規模課題の解決を通して国際貢献に資する。</li> <li>○ 兵庫県と連携し、県内の地域医療を担う医師等、医療人材の確保及びキャリア形成を一体的に支援し、兵庫県の地域医療再生に貢献する。</li> <li>○ 特定機能病院、地域がん診療連携拠点病院、地域災害拠点病院、地域周産期母子医療センター等としての取組を通じて、兵庫県における地域医療の中核的役割を担うとともに、先進医療、特に低侵襲医療の研究・開発を推進する。</li> </ul>